

故飯塚健治氏のご逝去を悼む

本日は、当協会会員の皆様に大変悲しいお知らせをしなければなりません。当協会役員であられた飯塚健治様が、本年11月28日午後3時17分、ご逝去されたとの報がご家族より入って参りました。



在りし日の飯塚健治氏

当方がまだ駆け出しで、SAMPEに係り始めたころから、飯塚様は当時まだ現役の伊藤忠(株)の社員でいらっしゃったと思いますが、目をかけて頂き、時には厳しいご指摘をいただいたりしておりました。先進複合材料の将来性に着目されて、SAMPE本部を中心に幅広い人脈を築かれて、当協会に多大な貢献をなさいました。また、関西をベースとして、JISTESを立ち上げられ、その時々々のタイムリーな講演者を招聘されて、大変興味深い講演会を運営されて来られたことに深く敬意を表するものであります。

昨年、一度体調を崩されましたが、また不死身のように復活なさいましたので、今回のご入院も一過性なのではないかと想像しておりましたが、大変残念なことに、天に召されてしまわれました。ここに飯塚様のご功績を称えさせていただきますとともに、深い哀悼の意を表させていただきます。どうか飯塚様におかれましては、安らかにお眠り下さいませようお願い申し上げます。そして、私どもの協会がさらに発展致しますよう、お見守り下さい。心からご冥福をお祈り申し上げます。

2011年12月2日

先端材料技術協会 会長 石川 隆司

+++++

この一文を、今は亡き飯塚健治氏の霊前にささげる

飯塚さんは私と同じ繊維技術者であったが、私が製造会社へ進んだのに対し、彼は伊藤忠という商事会社へ私より2年後に入社、そこでの成長、活躍が、SAMPEとして、また私の師とし友人として、掛買いのない、常に広い世界的視野をもった一人の技術者を生んだのではと私は思っている。その積極性、人見知りし

ない性格、進んで気軽に海外に出かけていく行動力のお蔭で、どれだけ多くの事で助けて頂き、またどれだけ多くの人との繋がりを貰ったことか。

ちょっとおっちょこちょいであわて者なところのあった飯塚さん、独特のせつかな英語と、恥ずかしそうにする笑顔。もう聞くことも接することも出来ません。実にさみしいですね！SAMPE を導いて来てくれた一つの大きな星(羅針盤)が地に落ちてしまったという寂寥感に身を包まれている。

飯塚さんは、本協会、SAMPE 日本支部に対し実に多くの貢献を成し遂げられるとともに、私たちに貴重な財産を残してくれました。その第一は関西地区における SAMPE 活動の拠点を作り上げてくれたこと事でありましょう。具体的には、JISTES の発起人のリーダとしてこれを実現、今日の姿までに育成された事であり、今一つはコンポジット委員会の委員長として、その育成、発展に尽力されたことでありましょう。

関西地区のみならず、関東でも、本協会の発展、レベルアップ、若手技術者の育成のため、労をいとわず献身的に動いて下さいました。その一つは、JISSE 開催時の Tutorial の企画、推進であり、今一つは月例研究会における、各種国際会議、展示会への出席の報告とそこから生れて来た提言の提示であります。

飯塚さん!! 私的な面でもいろいろとお世話になりました。Chuck さん(Mr. Charles Segal, (U. S. Consultant)との米国、日本における Golf-Outing, 実に楽しかったですね。すぐに一報入れましたが、どんなに驚き、悲しんでいる事だろうか。

Susan さん(SAMPE Past President)宅での Susan Party、楽しい国際交流の場に成長して来ましたが、これも飯塚さんのサポートあったからの事であります。Susan さんにも、すぐ一報入れましたが、すぐに“かなしいです。いはずかさんは楽しかった。”と彼女の精一杯の心と日本語の返事がかえって来ました。

飯塚さん!! 極楽か天国か、どちらに向かっているのですか? 海外が大好きだった貴兄の事、きっと天国でしょうね。しばらくは、ゆっくりお休み下さい。とはいっても、”天国における新エネルギー 開発に対する炭素繊維コンポジットの活用“なんて言い出すのでは。お手伝いしたいですが、そちらに行くのはもうしばらく待ってください。

飯塚さん、本当にお世話になりありがとうございました!!
ゆっくりとお休みください!!

寺西 伸秀